

【平成 29 年 2 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 2 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

記

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 2 月 28 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 38 商工会より回答）【回収率 100.0%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【産業全体の業況 DI 好転は3ヶ月でストップ、建設業等では人手不足続く】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-14.9（前月-11.4、前年同月-23.5）で、前月と比べ 3.5pt 悪化した。産業全体の業況 DI 好転は3ヶ月でストップし、10 業種中 7 業種で DI 値が悪化した。引き続き、建設業等では人手不足が続いている。

【製造業】

業況は-10.6（前月-9.7、前年同月-9.7）と前月と比べ 0.9pt 悪化した。缶詰加工業の生産が順調など、一部に明るい動きが見られる。自動車をはじめとする機械部品加工では、先が見えないとの報告が複数から寄せられているが、前月比で業況以外の DI 値は軒並み好転した。

【建設業】

業況は-7.8（前月-2.6、前年同月-26.3）と前月と比べ 5.2pt 悪化した。地域内に住宅建設がいくつかあるが、地元事業所が請け負っている工事が無いとの報告があった。引き続き、職人や専門業者の人手不足は複数から報告があった。

【小売業】

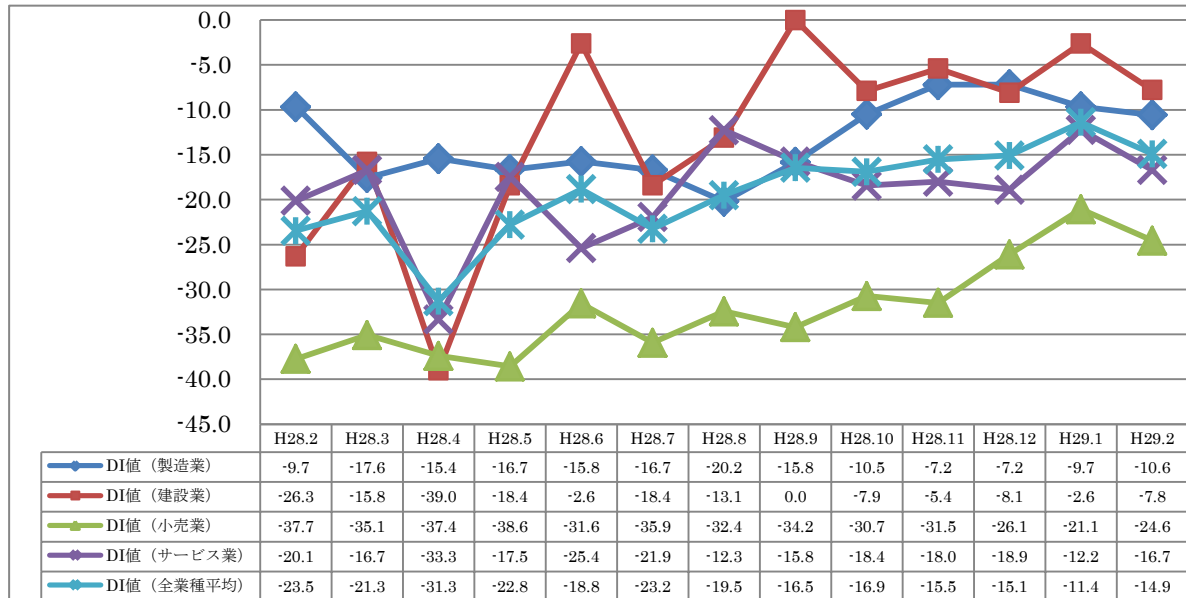
業況は-24.6（前月-21.1、前年同月-37.7）と前月と比べ 3.5pt 悪化した。衣料品は「季節物の谷間で動きが鈍い」、食料品は「野菜の価格高騰が落ちついてきた」、耐久消費財は「動きが少ない」との声があった。

【サービス業】

業況は-16.7（前月-12.2、前年同月-20.1）と前月と比べ 4.5pt 悪化した。旅館業では、伊豆地域では河津桜効果が現れたが、県西部が舞台の大河ドラマ効果は地域が限定されているとの声があった。洗濯業、理美容業では、DI 値の多くは悪化を示した。

3 本調査に関するお問合せ 企画財政課 TEL054-255-8080〔担当：豊田、吉本〕

＜平成 29 年 2 月期 業種別業況 DI 推移表＞



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維業・機械金属業)

- ・一部の金属加工業は、受注が増加している事業所も見られるが先行きは不透明(伊豆)
- ・米国トランプ政権発足後、依然、自動車部品関連の製造業者の不安と混乱がある。(富士駿東)
- ・缶詰会社は依然順調で、24時間体制で生産。雇用も増加し敷地の拡大も行われている。(中部)

【建設業】

- ・市内需要は相変わらず落ち込んでいる。(伊豆)
- ・住宅建設が幾つかあるが、区内事業所が請け負っている工事が無い。水道管などの老朽化による改修工事が順に行われている。(中部)
- ・人手(専門業者、職人)不足が続いている。(富士駿東、中部、西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・季節物の谷間であり、動きが鈍い。(衣料品・中東遠)
- ・気候が定まらず、冬物・春物ともに足踏み状態で買い控えている(衣料品・中部)
- ・野菜の値段は落ちついてきた。(食料品・中部)
- ・2月後半から新生活の家電が動いてきた。(中東遠)
- ・大河ドラマ関連の観光客の増加により、菓子店や飲食店などへ来店客が増加している。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・河津桜も好天に恵まれた土曜日は、急なお客様で増えた。(伊豆・旅館)
- ・大河ドラマ効果は、まだ反響が少ないが、宿泊予約は出始めている。(西遠)
- ・2月は服の入替がほとんどない。(中部・クリーニング)
- ・理美容は売上微減が続く。(中部)

小規模企業景気動向調査(平成 29 年 2 月期)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-10.5	-13.2	好転
売上	-5.3	-10.5	増加
仕入単価	5.3	13.1	低下
採算	-5.3	-15.8	好転
資金繰り	-13.1	-7.9	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-10.6	-7.9	悪化
売上	-5.2	-7.9	増加
仕入単価	7.9	7.9	不変
採算	-10.5	-10.5	不変
資金繰り	-5.3	-5.2	悪化

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-10.6	-7.9	悪化
売上	5.3	-18.5	増加
仕入単価	5.3	10.6	低下
採算	-7.9	-13.1	好転
資金繰り	0.0	-5.3	好転

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-7.8	-2.6	悪化
売上	0.0	0.0	不変
仕入単価	18.4	18.4	不変
採算	0.0	-7.9	好転
資金繰り	-7.9	-10.5	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-36.8	-28.9	悪化
売上	-26.3	-10.5	減少
仕入単価	0.0	5.3	低下
採算	-26.3	-18.5	悪化
資金繰り	-26.3	-13.2	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.2	-13.2	不変
売上	-7.9	-5.3	減少
仕入単価	15.8	18.4	低下
採算	-15.8	-18.4	好転
資金繰り	2.6	-5.3	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.7	-21.1	悪化
売上	-21.1	-7.9	減少
仕入単価	10.6	15.8	低下
採算	-10.5	-10.5	不変
資金繰り	-15.8	-13.1	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.7	-7.8	好転
売上	-15.8	-10.6	減少
仕入単価	7.9	10.5	低下
採算	-5.3	0.0	悪化
資金繰り	-13.2	-5.3	悪化

9.洗濯業

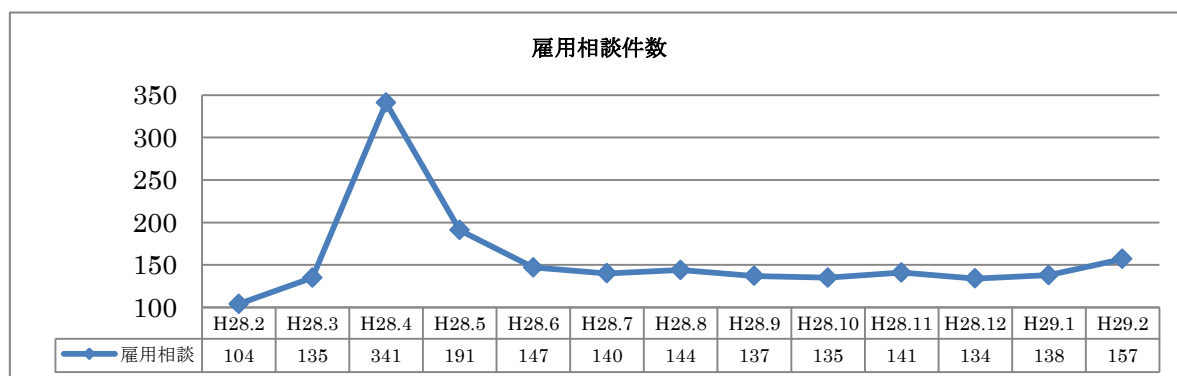
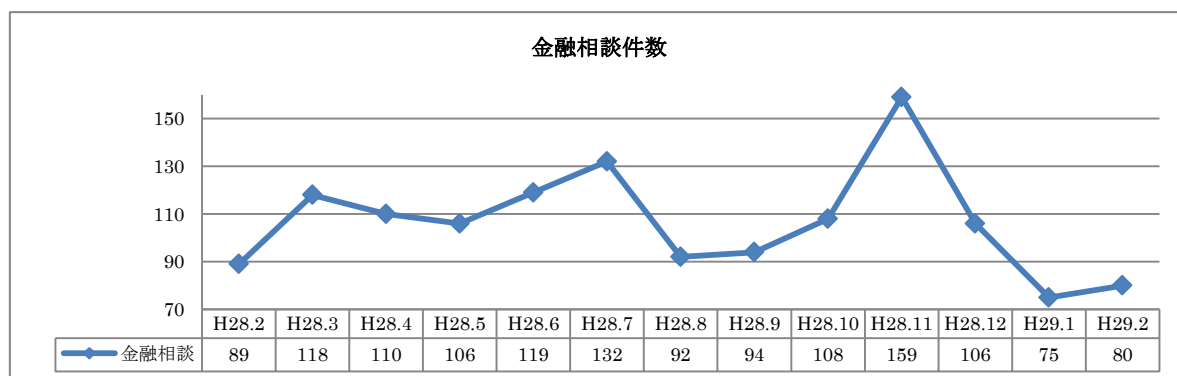
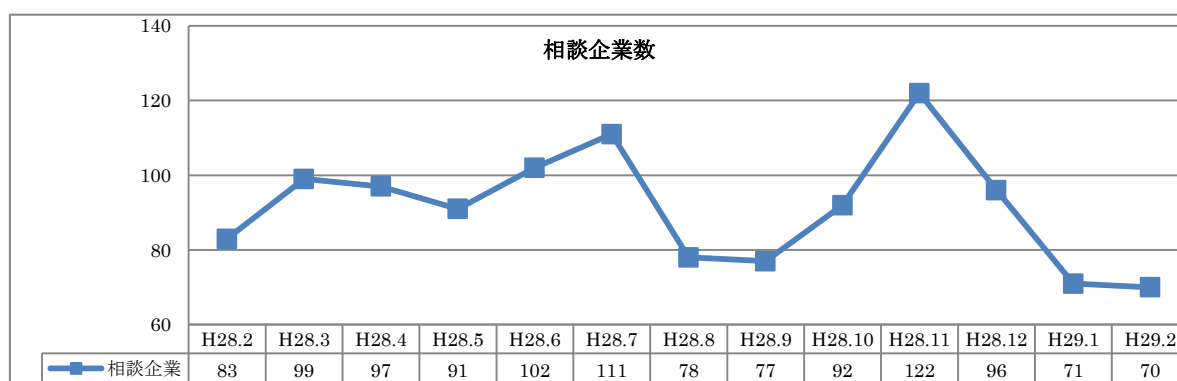
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.7	-13.1	悪化
売上	-23.7	-5.3	減少
仕入単価	7.9	7.9	不変
採算	-10.6	-2.6	悪化
資金繰り	-18.4	-13.2	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.7	-15.8	悪化
売上	-18.4	-15.8	減少
仕入単価	2.6	2.7	低下
採算	-10.5	-5.3	悪化
資金繰り	-7.9	-5.3	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年 2 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	70	71	-1
【金融相談件数】	80	75	5
新規融資（借換えを除く）	54	44	10
既存債務の借換え	23	25	-2
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	5	-3
【雇用相談件数】	157	138	19



【金融相談】

金融相談件数は、80件と前月(75件)に比べ5件増加した。マル経および普通貸付を中心に、融資の相談・利用が出てきている。

<経営指導員コメント>

- ・借換希望3件をマル経1件、普通融資2件で対応。新規融資希望が1件あり普通融資で対応。支払利息負担の軽減について相談を受ける機会が増加。(富士駿東)
- ・マル経申込みあり 1件(車輛購入・機械機器購入・倉庫建設・既存借り換え)

【雇用相談】

雇用相談件数は、157件と前月(138件)に比べ19件増加した。建設業や水産加工業、サービス業において求人募集についての相談が多かった。

<経営指導員コメント>

- ・建設業における人手不足は大きな経営課題。業種間格差と職種のミスマッチが増大。(中東遠)
- ・新規従業員募集のチラシ等への記載内容指導と、それに伴う就業規則整備の指導。(中東遠)
- ・自動車整備業で求人するも、定着率が悪く、継続的に求人している状況。(中東遠)
- ・雇用保険の適用拡大に伴う、65歳以上の労働者の雇用保険の加入に関する相談。(中部)
- ・日本人の従業員が長続きせず、外国人実習生を希望する企業が増えてきた。(中部)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・河津桜まつりについては、前年12月～本年1月にかけての暖冬の影響もあり、開花が例年より2週間程度早くなった。公式発表前ではあるが、昨年の実績を上回ることが見込まれている。伊豆急河津駅の降車人員も前年を上回る予測。(伊豆)
- ・3月18日、原地区の新東名駿河湾沼津SAにスマートIC開通。交流人口拡大に期待。(富士駿東)
- ・1月27、28日に、ふじさんめっせにて「ものづくり力交流フェア」を開催。富士市主催、富士商工会議所と静岡県中小企業団体中央会、本会が共催し、2日間の来場者数14,000人、全参加事業所79事業所。事業所の「一匠」をアピールする場として、本会も管内小規模企業に積極的に参加を呼びかけ、本会会員から14事業所が参加した。うち5事業所が展示会に初めて出展を行い、展示方法や説明方法の改善を販路開拓上の課題として再確認した。(富士駿東)
- ・2月17日～3月31日に「2017湖西においでん！使ってみりん！クーポン&スタンプラリー」を開催。商業・サービスの21店に参加頂いている。新聞の折り込み広告で市内全域に配布。(西遠)